



発行
シャープ社友会本部
〒581-8585
八尾市北亀井町3丁目1-72
シャープ(株)八尾事業所内
TEL 06(6794)8850
ホームページ
「シャープ社友会」で検索



写真：神田和一さん

ぶらり出かけよう!

室生山上公園 芸術の森

女人禁制だった高野山金剛峰寺に対して、女人の参詣を許し、女人高野として女性の信仰を集めた室生寺は、五重の塔や石楠花でも有名な古刹です。「室生山上公園 芸術の森」は、その室生寺から、川をはさんで、北側の山を1kmほど登ったところにあります。室生寺をはるかに見下ろす高台に広がる、自然豊かな公園です。設計はイスラエル出身の世界的彫刻家 ダニ・カラヴァン氏で、彼の手掛けたモニ

ュメントが周囲の自然と呼应して、美しい回廊を描き出しています。一寸シュールなアート感が楽しめるかと思います。室生寺散策と合せて、足を延ばされては如何でしょうか。

●アクセス

- ・電車 近鉄室生口大野駅からバスで15分(室生寺行き)
芸術の森へは室生寺から徒歩15～20分
- ・車 名阪国道 針ICより13キロ

Page Guide

私の今日この頃

8ページ



旅の醍醐味は
祭りにあり!!

中辻悦郎さん (No.4057)

定年退職後、学校改革で新たに誕生した堺市立堺高校の民間校長として5年間勤められた後、自由な身になり週5回のテニスと、笛や太鼓の音が聞こえ、土地っ子が躍動し、旅人もその熱気を共有できる全国の「祭りを楽しむ旅」を漫遊されています。

- 支部活動の紹介
 - ・東北支部 2ページ
 - ・中部支部 3ページ
- 社友会旅行 木曾駒千畳敷の紅葉を愛でる旅 4ページ
- 同好会と楽しい仲間たち アマチュア無線同好会 5ページ
- お勧めします「この商品」 6ページ
- 私の近況短信 7ページ
- 新入会員の紹介等



独り言

おごらず、人と比べず・・・

今年もあちこちの市町村で、敬老会の催しが開催された。我が町も小学校の講堂を借りて、70歳以上の高齢者をお招きし、盛大に敬老会を実施しました。敬老会は、1947年(昭和22年)9月15日に村主催の「敬老会」を開催したのが「敬老の日」の始まりと云われています。敬老の日が生まれた由来は、「若い人たちが、お年寄りの知恵を借りて住みよい村づくりをしましょう」という趣旨で始まったようです。しかし、65歳以上の高齢者が3,600万人、人口に占める割合は断トツで世界一となった日本では、敬老会の準備に走り回っているのは80近い高齢者ばかりで、如何せん、そこに若者の姿はありません。

社友会も年々高齢化が進んでいます。10年後の社友会がどうなるか心配です。先日、テレビで樹木希林さんの特別番組が放送されていました。彼女の信条は、「おごらず、人と比べず、面白がって、平気で生きればいい」だそうです。特に、「おごらず、人と比べず」が凄い。歳を重ねるにつれて「おごらず」の気持ちが頭をもたげ、若い頃から「人と比べて」生きてきたように思う。

後期高齢者となり、ますます頭が固くなり、つい昔はと口に出てしまう気持ちを抑え、希林さんのように「おごらず、人と比べず、面白がって、平気で生きる」そんな心豊かで気楽な人生を送りたいと思う。 HKひとと

支部活動の紹介

東北支部編



魅知国(みちのく) 社縁の絆を深める

AOMORI
AKITA
IWATE
MIYAGI
YAMAGATA
HUKUSIMA

支部長 坂本晶久
広報 阿部誠喜

各支部とも、活動の活性化に向け努力を重ねています。東北支部で行っている活性化策の一部をご紹介します。

■ 支部会報「社友みちのく」

2008年1月に会報創刊し2019年9月で24号の発行になりました。会報は、支部会員と本部・各支部を対象に配布していましたが、23号(2019年4月発行)から東北エリア内にあるシャープの営業拠点(10ヶ所)に対して支部長コメントを添付し会報配布を開始しました。

現役社員の方でOB会(社友会)の存在は知っているも具体的にどのような活動を行っているのか知る機会が殆ど無い状況との思いから、会報を見て頂く事で社友会の活動の一端を知って頂き、やがて訪れる退職時の社友会加入促進に繋がりたいと思っています。

今回2回目の配布であり具体的な反応はまだ有りますが、現役社員の方々に社友会に対して理解を深めて頂く機会作りとして継続してまいります。

■ 各ブロックの懇親会



宮城ブロック以外では、会員数が少ない事もあり、年数回の懇親会が主な活動となっています。

案内の対象を会員以外にシャープに所縁ある方々まで広げ、多くの人に参加して頂くよう働き掛けを行っております。秋田・山形では、かつて当地での勤務経験者の方に参加を呼びかけ、北海道や首都圏エリアからの参加者もあり結果地元からの参加者増に繋がっている。

また岩手では、かつて当社に勤めていた女性社員の方にも懇親会参加を呼び掛け実施しています。

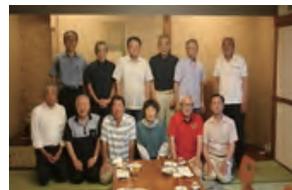
秋田大館地区でも、ご販売店様まで加わった懇親会(タンポ会)を定期的実施しています。それぞれアイデアを凝らし「シャープ縁」の繋がりを活かしながら、社友会+αで楽しんでいます。

2006年11月東京支部から東北分会として発足して14年になります。会員数も現在145名で、ここ数年新規会員の伸び悩みもありますが、ほぼ同数で推移しています。

支部全体活動として支部総会や新春懇話会への参加人数の減少、各ブロック活動では宮城ブロックが会員数の約半分の会員(約70名)を占め、同好会活動も積極的に開催している。他ブロックは10~20名前後の会員で、さらに広エリアの事もあり、年数回の懇親会実施程度の活動になっています。

■ 同好会

“健康麻雀同好会”数か月間の準備期間を経て6月から活動を開始しました。多くの方が若かりし頃に麻雀を楽しまれており、近年ご無沙汰の方が中心で、ボケ防止?脳トレを兼ね参加して頂いております。回を重ね参加者を増やす事が当面の目標です。



第二回シャープ大館「タンポ会」

歩こう会やカラオケ同好会では発足当初から奥様と一緒に参加、ゴルフ同好会でもオープンコンペとし、参加できる現役の方やお取引先の方などもお誘いしながら会の運営を行っております。



歩こう会 南三陸温泉 ホテル観洋



会報24号



麻雀同好会参加募集

中部支部編



友と語らい、遊び、 いつまでも 健康で！

支部長 小川 貢
広報 笹山 俊一

支部活動三つの課題

- 1. 距離の問題
- 2. 個々人の趣味の多様化
- 3. 高齢化や体調の不調による出不精等々

参加会員数が減少傾向にあります。今年度も「友と語らい、遊び、いつまでも健康で！」を合言葉に息の長い活動ができることを目指したいと思います。

課題を克服して進む中部支部の活動

1 中部支部ホームページのリニューアル

リニューアルした支部HPのヘッダー「会員の投稿写真」「同好会活動のトップページ」「参加者募集中のイベント」欄を新設。時間・距離の課題や趣味の多様化に対処したこれからの5G時代にふさわしい会員参加型のホームページになればいいと願いつつ、10年ぶりのリニューアルを進めております。



2 現役時代の腕と知識を生かした地域貢献活動

「金沢おもちゃ病院」のドクターがいます。

修理を通じ、子どもたちに「ものを大切にする心」を持ってもらおうと、ボランティアで「おもちゃドクター」の活動をされており、その活躍ぶりが、読売新聞(6/6)に掲載されました。トップ写真の人物は、北陸地区会員の武樋(たけひ)さんで「金沢おもちゃ病院」のドクターです。



中部支部は太平洋ベルト地帯の真ん中、名古屋ビルに事務所を置き、東海の3地区・北陸地区・長野・静岡の4つのブロックで同好会活動を行っております。

会員は、209名で営業部門に勤務した方が中心ですが、1995年に多気に三重工場が、2002年に亀山工場が展開し、現在会社の目指す8K時代をリードする液晶事業を担っております。これからは亀山・多気の事業部門からの入会が期待でき楽しみです。

3 日本の真ん中で活発に実施している同好会活動

ゴルフの会 東海・3地区合同・北陸・静岡



歩こう会 & グルメの会 3地区合同・北陸・静岡



関ヶ原を歩く

グルメ会で鮎を堪能

釣りの会 静岡



待ちに待ったアユ釣り解禁早々、名所清水区の興津川に早朝より出かけ夜明け前から竿を垂らし、水量が少ない中、奮闘! 楽しみました。結構釣れました!!

地域交流活動 & 社会貢献活動 に参加!

多くのイベントに参加し、コミュニケーションを深めております。これからの中部支部の活動をお楽しみに!



中央アルプス木曾駒ヶ岳

社友会旅行 2019

千畳敷カールの紅葉と恵那峡遊覧・中山道妻籠宿を巡る旅



10月10・11日、参加者47名で早朝8時に天王寺を出発、恵那峡遊覧と中山道妻籠宿を散策、中央アルプス駒ヶ岳の千畳敷カールでは2600mの紅葉を愛で、日常生活を離れ、美しい日本を実感する感動の旅でした。

高 速ジェット船で恵那峡クルージングを楽しむ

恵那峡は木曾川をせき止めて作られた日本初の水力発電所「大井ダム」の人造湖で、両岸には軍艦岩・獅子岩・屏風岩などの奇岩・怪石が次々と立ち並びます。アナウンスを聞きながら遊覧、その渓谷美は自然と調和し、美しい景観を楽しみました。



江 戸時代の景観を残す中山道妻籠宿をぶらり散策

妻籠宿は歴史の面影を残す「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されており、木曾路一番の人気スポットです。江戸と京を結ぶ山深い木曾路を通ることから木曾路街道とも呼ばれていて、交通の要衝として古くから賑わっていました。ここでは自由行動で、ゆっくりと町並みを散策しました。



山 あいの静かな温泉郷・昼神温泉で大宴会

“星が最も輝いて見える場所”として環境省が第1位に認定した阿智村。昭和48年に発見された山合いに伴う比較的新しい温泉地で、宿泊した「湯元ホテル阿智川」は昼神温泉最初の宿。大きな露天風呂・洞窟風呂などで心身共にスッキリ。旅の楽しみでもあるワイガヤ宴会では、美味しい料理にカラオケ・ジャンケン大会・お土産抽選会と賑やかな一時を過ごしました。

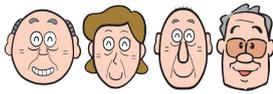


中 央アルプス駒ヶ岳・千畳敷カールの紅葉に感動

ホテルを早朝に出発、路線バスに乗換え中央アルプス宝剣岳直下の千畳敷カールへ。日本一の高低差(950m)を誇るロープウェイからの紅葉は山肌一面が黄金色に輝き、綺麗の一語!! 大きな歓声が上がりました。千畳敷駅2612mまで一気に登り、ロープウェイを降りると、そこは広大な中央アルプス山岳景観の別世界。駒ヶ岳神社前で記念写真を撮り、整備された遊歩道をゆっくり散策を楽しみました。



台風19号の接近で心配していた天気も何とか持ち、二日間の行程を無事に終えることが出来ました。大自然とのふれあいと調和、保存された町並み、参加者との懇親、思い出に残る旅となりました。



私と同好会の楽しい仲間たち

個人の同好会との繋がり・楽しさ・面白さを紹介します。

いつでも体験見学ができますので、社友会事務局までお問い合わせください。 TEL06 (6794) 8850

アマチュア無線同好会



つじ 達 幸一さん
(No.4444)

2014年1月、退職と同時にアマチュア無線同好会に入会させて頂きました。シャープには「SC-Net (Sharp Corp.-Net)」というHAM仲間 (アマチュア無線=HAM) のサークルがあります。シャープの関係者なら現役、OBを問わず誰でも参加でき、週1回 (日曜夜) の定期交信の他、無線関係の各種イベントでの昼食会や忘年会などで親交を深めています。私も現役の頃から仲間に加えて頂き、退職で同好会入会はごく自然の成り行きでした。

SC-Netは1988年に始まり、当時は皆さん現役でしたが、年を経てOBとなられた方が発起人となり、2003年にアマチュア無線同好会が設立された経緯があります。

私も現役時代は海外出張も多く、殆どHAMができず、SC-Netが唯一HAMに接する貴重な時間でした。SC-Netは現役とOBの交流の場として現在も続いています。



関西HAMシンポジウムで現役の皆さんと交流

同好会入会後は、現役時代にSC-Netを通じて種々ご教示頂いた諸先輩に直接ご指導頂き、無線三昧の楽しい毎日を送っています。



東南アジアのHAMとの交流会 (インドネシア・ジョグジャカルタ)

国内外のHAMとの交信はもとより、各地で同好会の皆さんとの歓談、更には毎年東南アジア地域のHAM仲間が参集するコンベンションにも参加して国際交流も深め、趣味の世界を満喫しています。

アマチュア無線には、災害時の通信手段として、社会貢献の一面もあります。阪神大震災では、メンバーの皆さんが協力されましたし、現在も非常通信訓練に、毎月参加してスキル養成にも努めています。



月例会でデジタル通信勉強会を開催

アマチュア無線は、昭和の世代では、ラジオ少年が憧れる趣味のひとつではなかったでしょうか。私もそのひとりですが、社友会会員の皆さんの中にも、昔HAMを経験された方も少なくないと思います。ただその後の多事多忙で無線機とも疎遠になった方もおられるでしょう。

もう一度、HAMで第2の人生を楽しんでみませんか? 現在はHAMの世界もデジタル化で、電信 (CW) や電話 (SSB) 以外に、パソコンを使ったデジタル通信が急速に普及しており、簡単操作で国内はもとより、海外通信も身近になっています。デジタル通信でHAMを再開された方も多いです。少しでも興味が湧いた方は、社友会事務局または私にご連絡下さい。(e-mail: ja3ibu@jarl.com)

HAMに目覚めた若い頃の意気を再生して、第2の人生を楽しみませんか? 「同好会に即入会は敷居が高い」とお感じの方は、まずはSC-Netでお会いしましょう。

会費も規約もない気軽なサークルです。

社友会の
皆様へ

特選品

のご案内

煮物、鍋物の季節に。

ホットくクッキングで、

食卓はいつも あたたかく!



こんなメニューも“おいしく、カンタン”に出来ます。(一皿です)

おでん 調理時間の目安 **65分**

かぼちゃの煮物 調理時間の目安 **20分**

いも煮 調理時間の目安 **35分**

いわしの骨までやわらか煮 調理時間の目安 **150分**

無線 LAN 対応※1 1.6Lタイプが新登場!

HEALSIO

ヘルシオ ホットクック



-R (レッド系)



-W (ホワイト系)



無線LAN接続



材料を入れるだけ!水なし※・自動・予約調理

素材本来のおいしさも栄養もまるごと調理。自動でかきまぜてくれるから、材料を入れるだけ。

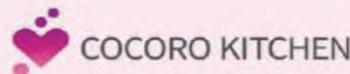
※ 無水調理(水なし調理)とは、基本的に水を使わず、野菜などの食材に含まれる水分を活用して調理します。また、無水調理には、少量の水や調味料を使うメニューがあり、全てのメニューが無水調理ではありません。



Before → After

NEW 無線LAN接続※1でメニューが増える

画面と音声で材料や作り方も確認できます。



COCORO KITCHENは、AI(人工知能)とIoT(モノのインターネット化)を組み合わせ、あらゆるものをクラウドの人工知能とつなぎ、人に寄り添う存在に変えていくビジョン「AloT」※2に基づくキッチンサービスです。

NEW 火力やませ方が選べる「好みの設定加熱」機能

コンロで鍋を使う感覚で、火力、ませ方、加熱時間を好みで設定できます。

好みの設定加熱(強火)

まぜない

たまにまぜる

よくまぜる

高速でまぜる

☑☑でませ方(強火)で時間設定

シャープ 水なし自動調理鍋 ヘルシオ ホットクック
KN-HW16D -R (レッド系) -W (ホワイト系)
メニュー集掲載数:145 自動メニュー126/手動メニュー19

手間と時間のかかる煮物料理も、
ホットクックなら、手間なくカンタンです。

※1 常時接続のブロードバンド回線が必要です。●本製品の音声合成ソフトウェアには、HOYA株式会社 MD部門 HOYA SPEECHの「VoiceText」を使用しています。「VoiceText」は、Voiceware社の登録商標です。 ※2 COCORO KITCHEN及び、AloTはシャープ株式会社の登録商標です。

私の近況短信



あの人は今・・・会員の皆様からお寄せ頂いた個人の近況をご紹介します。(会員名簿よりランダムにお願いしたものです。ご了承ください。)

桐生 勇治さん (5962)

運動不足解消を目的に始めたランニングが昂じてフルマラソンへ。当初完走が目標、今では「サブ4」を目指し練習、間近にあって中々届かない憧れの様な存在。でも生涯健康の通過点と考え、これからも挑戦し続けます。

前野 敏治さん (832)

定年後、社友会同好会のSSフォトクラブに入り、和気藹々の中で撮影技術向上?を目指し頑張っています。

趣味のお蔭で今迄、大病もなく今後もカメラウォーキングに出かけ健康維持、ボケ防止に向け頑張ろうと思っています。

森 章彦さん (6282)

退職後5年。楽しみは社友との甲子園通い。歓喜のVを目にするまでは!と専ら歩け歩けで体力維持に励んでいます。今年こそ!がエンドレスでも、それもまたよし。忍耐と寛容の心も養えてお蔭で平穏無事の毎日です。

高橋 実さん (2022)

退職後2年目から病気で入退院、現在は定期健診中、体力維持・精神修養?を兼ね四国八十八ヶ寺、西国三十三ヶ所、熊野古道を巡礼、その後は山登り、旅行、呑み会、友人との下手なゴルフ等、歩こう会に2008年に入会、楽しんでいます。

三原 英行さん (2492)

退職後17年、地元高松での生活にも慣れ幼友達高校の同窓生と交流を深め、ゆっくり静かに田舎暮らしを楽しんでいます。OBの方々とも定期的に関西四国対抗ゴルフコンペを通じて昔話を花を咲かせています。

中尾 泰敏さん (6222)

定年退職後、早や5年が経ちました。今なお社会貢献されている友人らを思うと引け目を感じますが、米や野菜を作り自給自足的な生活をしながら、妻の理解に助けられ40年間途切れていた趣味を再開して楽しんでいます。

佐野 武史さん (932)

定年から早くも23年が経過しました。現在まで健康維持の為、隣の畑で夏場はトマトを栽培しております。

現在、家内が小脳出血で倒れ療養中ですが、リハビリを兼ねて秋にはクルージングに行く予定であります。

古賀 恵さん (3482)

定年後、国内で三年、海外で四年働き、今も現地と友好を維持、仕事仲間の先輩同僚と現地ビール調達で年1回の昔話に花を咲かせ、一昨年からは山歩会です。毎月の山歩き、孫達と旅行、珍しい野菜栽培で体力増進に努めています。

田邊 修司さん (2052)

定年後18年。体力の衰えを感じますが、午前中は自宅前30坪の土地に野菜と花壇作りを行い、通行人や知人との会話を楽しんでいます。

午後はスポーツジムにてトレーニング及びプールで目標を設定しノルマ達成に頑張っています。

森 昇治さん (4592)

令和元年5月1日は古希を迎えた記念日でした。毎日WEBで脳トレ、株式優待をGETして妻との食事、10年目のジム通いで健康維持。年2~3回の同僚数人と一泊での雑談呑み会と昔から好きなD.I.Y.と園芸を楽しんでいます。

加茂 康男さん (3732)

定年後13年、最近ふとした事から生涯学習に通うサークルの方と、知り合いになり、「麻雀はボケ防止にもつながるので・・・教えて」と頼まれたので、健全な家庭麻雀を週に2回程度、私も楽しみながら教えています。

飯田 浩さん (1272)

天満天神繫昌亭の落語家入門講座を終了しました。落語大好きの仲間が集まって近畿一円の老人施設等でボランティアの落語の出前をしています。皆様に笑い喜んで戴ける事を生き甲斐として日々お稽古に励んでいます。

社友会新入会員

同好会へのご入会をどうぞ!

2019/8月~9月



所属	会員番号	お名前	所属	会員番号	お名前
東北	7032	高島 仁	本部	7039	倉持 淳子
東京	7033	山口 和彦	本部	7040	占部 孝之
東京	7034	泉 貞雄	本部	7041	寺井 寿一
広島	7035	佐藤 完芳	東京	7042	畑 裕之
広島	7036	高田 保	広島	7043	梶原桂一郎
本部	7037	木村 典久	九州	7044	岡田 靖彦
本部	7038	中谷 文男			

◆ご冥福をお祈りします

2019/8月~9月

*届出の遅れた方

所属	会員番号	お名前	年齢	ご逝去日
本部	4116	平井 豊*	71	2019年6月10日
東北	3763	下山 政則*	71	2019年7月16日
東京	5268	黒田 悟*	68	2019年7月20日
本部	231	金山 達夫	90	2019年8月4日
本部	6037	平山 量祥	66	2019年8月25日
九州	5316	三木 裕治	68	2019年8月30日
本部	2240	瀧本 明雄	77	2019年9月12日
中部	4080	横井 博之	71	2019年9月23日

編集室から

♥ 長い時間と短い時間

今年も余すところ二ヶ月。年齢のせいか一年が年々短く感じられる。「年齢分の一が、その人が感じる一年の長さだ」と言う。一方、同じ時間でも病に伏した際の時間は長く、気の合う人達と過ごす時間は短い。万人に等しく与えられた時間、名言・格言も多い。

♣ 人生は旅と言われるが

人生は時として「旅」にたとえられる。人生という長い旅をする我々、出来る限り楽しい旅を計画し、実行したいものだ。本誌の次頁に旅の中でも多くの人々と触れ合う「祭り旅」の魅力を紹介頂いた。

♣ アップル創業者 スティーブ・ジョブズ氏も

「終着点は重要でない。旅の途中でどれだけ楽しいことをやり遂げているかが大事なんだ」と、名言を残し56歳の若さで亡くなった。我々には有り余る富は無いが、旅する時間はまだまだある!!。(I.R)

◎同好会へのお試し参加は下記へご連絡下さい。

◎連絡先………… シャープ(株) シャープ社友会 事務局

☎ 06-6794-8850 (直)

私の今日この頃



旅の醍醐味は 祭りにあり!!

中辻悦郎さん
(No4057)

■ テニスと旅を楽しんでいます

定年後、堺市の学校改革事業で4つの高校が発展的に統合されて新しく誕生した堺市立堺高校の民間人校長を勤めました。「政令都市の高校再編」+「新しいスタイルの高校誕生」+「民間人校長の登用」の話題性で新聞、雑誌、TVなどで取り上げられました。「民の感覚を官(学校)に活かすこと」が民間人校長への期待だと思いますが経営目標の無い「教職の理屈」との葛藤を5年間満喫(!?)しました。

この経験を拙著「初代校長は民間人」(学事出版社)に纏めています。校長退職後も各種講演や教育関係の委員などを引受けていて、それが五月雨式に終わった今、自由の身を満喫しています。週5回のテニスと自由な時間を活かした『旅』を楽しんでいる今日この頃です。



■ 旅は祭りにあり

『旅』は若いころからの趣味の1つでしたが海外を気の向くままレンタカーで走り、泊り、食するスタイルの旅はさすがにしんどくなり、最近は「祭りを訪ねる旅」がスタイルになっています。

美しい風景を見て、美味しい物を食べて、温泉につかる…も旅の醍醐味ですが加えてどこからか笛や太鼓の音色が聞こえ祭りの気配が満ちてくればもう最高です。

土地っ子が熱く躍動し、旅人もその熱気を共有できるのが『祭り』の魅力です。しかし、祭り旅は中々厄介なものです。開催日がピンポイント、夏秋に開催が重なる、宿や棧敷席の予約難、天候(台風、大雨)など制約事項が多いからです。

一例が京都・鞍馬の火祭り。深夜にクライマックスを迎える祭りゆえ近場にもかかわらず京都に宿を取った一昨年は台風で中止、昨年は台風被害が回復せず中止、今年は法事と重なり日程調整がつかみません。

■ 祭りを訪ねて

全国区の「三大祭り」は地域地域で異なる個性が魅力です。

東北三大祭り: 青森ねぶた、秋田竿燈、仙台七夕

江戸三大祭り: 深川八幡祭、神田明神祭、山王祭

京都三大祭り: 葵祭、祇園祭、時代祭

大阪三大祭り: 天神祭、住吉大社祭、生玉夏祭

などなど……

神事や豊穰祈念が祭りなら、札幌・雪祭り、長崎・ランタンフェスティバルなどは、この定義からは外れるかも知れませんが、私の中では地元っ子の熱気に包まれ、一緒に熱くなれる催は全て「祭り」の範疇です。



秋田竿灯まつりにて

別に有名な祭り、全国区の祭りだけでなくとも良いのです。金儲けでもなく、名誉でもなく、祭りのその日、その時に、ただひたすら打ち込む人々が輝くのが『祭り』の魅力だと思っています。徳島・阿波踊り、岐阜・郡上踊りなどの盆踊り系や、地元奈良では談山神社の蹴鞠、東大寺のお水取り、春日大社の流鏝馬、大文字の送り火、春日大社の万燈籠、往馬大社の火祭り、大安寺の癌封じ笹酒…など数え上げたら切りがありません。

ハレの当日のみでなく土地っ子とより身近に交流できる祭りの準備日や宵宮、宵々宮などに訪ねてみるのも楽しいものです。

■ 私の祭り The best of the best

全国区の祭り、スケールは小さくとも地元密着のローカルな祭り、どれも個性豊かで魅力に溢れていますが、私が感動した祭りのベストを取って掲げてみると

【静】 富山・八尾の『おわら風の盆』

風情あふれる石畳の町を哀愁ある胡弓の音色が「越中おわら節」を奏で、浴衣や法被に編み笠姿の男女が、五穀豊穰を祈念して三日三晩踊り明かす雅やかで優美な世界。

【動】 大阪・岸和田の『だんじり祭り』

ゆったりと引かれていたダンジリが、辻に差し掛かるとやおら加速し、大工方が屋根の上で跳ね全速力で辻を回る遣り回し。京都祇園祭りの大型の鉦が割り竹を敷き水を撒いて優雅に辻を回る辻回しとは一味違うスリリングな魅力があります。



おわら風の盆 314



岸和田だんじり祭り

■ いつの日か是非、訪れてみたい祭り

今後、是非行ってみたい祭りは『諏訪大社の木曾御柱祭』です。氏子を御柱に乗せたまま最大斜度35度の坂を逆落とす『木落し』でクライマックスを迎えます。7年毎の開催なので次のチャンスは2022年ですが是非その迫力に触れてみたいものだと思います。

これからも機会を見つけては、土地っ子になったつもりで一緒に熱くなれる日本の祭りを追ってみたいものです。